

## 取扱説明書

このたびは、当社製品を、お買い上げくださいますて、ありがとうございます。

取扱説明書は、この製品の特長と使用方法、及び注意事項を記載しています。ご使用前に、この説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。その後大切に保存し、必要時にお読みください。

弊社では、安全な製品作りを心掛けておりますが、ご不明な点がございましたら、下記弊社までお問い合わせください。

## 安全上のご注意

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただく事を、次のように説明しています。

**⚠ 警告**（この表示の注意事項を守らないと、死亡や大ケガなどを負う可能性があります。）

- テーブルの等分布耐荷重（テーブル全面に均等に物を置いた場合）は、

	静止時均等耐荷重	積載時昇降耐荷重
・ フリーロックタイプ	60 kg	0 kg
・ ジャッキアップタイプ	100 kg	※ 20 kg

テーブルを水平な状態で使用した場合での表示です。

積載荷重は、製品の耐荷重の範囲内でご使用ください。それ以上載せたり、荷重が片寄りすると、転倒等による大ケガ、製品破損のおそれがあります。

※ ジャッキアップタイプは、傾斜仕様での昇降作業は、絶対に行わないでください。

※ 木製テーブルの場合は角度調整機構を使用しないで下さい。

- フリーロックタイプの使用に際して、火気の付近等高温な場所での作業は、絶対にしないでください。ガスの膨張による爆発、破裂のおそれがあり大変危険です。
- 製品の分解及び、改造、部品をはずしたりしないでください。また部品がはずれたままで、使用しないでください。事故、故障の原因となります。特にフリーロックは、高圧ガスが封入されていますので、非常に危険です。
- 製品の上に腰を掛けたり、乗ったりしないでください。転倒や転落事故の原因となります。

**⚠ 注意**（この表示の注意事項を守らないと、傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性があります。）

- 使用中に、ボルトやネジ等のゆるみが生じたときは、使用をやめて、直ちに締め直してください。ゆるんだまま使用していると、変形や破損及び転倒、ケガの原因となります。
- 可動部のすき間に指を入れようと、指をはさむおそれがありますので、絶対に指を入れないでください。
- テーブル面を、傾斜した状態で使用される場合は、必ず滑り止めエッジを上向きにセットし、エッジの高さを越える物は置かないでください。又、傾斜で使用される場合の静止時均等耐荷重は、5 kg 以下でご使用ください。木製テーブルの場合は滑り止めエッジが取り付けられないため、角度調整機構は使用しないで下さい。
- 本体を設置する時は、
  - ・ アジャスタータイプ：床面に対し、水平を出しレベル調整の上、設置してください。
  - ・ キャスタータイプ：床面のガタツキのある所はさけ、水平な場所にて、必ずキャスターのストッパーをロックして、設置してください。
- 本体を移動させる時は、載せてある物を全て降ろし、ボルトやネジ等のゆるみがないか必ず確認してから行ってください。
  - ・ アジャスタータイプは、テーブル面を複数人で持ち上げて、移動させてください。
  - ・ キャスタータイプは、ロックをはずして移動させてください。
- この製品を第三者に譲渡、または貸し出される場合は、必ずこの説明書もお渡しください。

機種	等分布耐荷重	ロット No.
	kg	

商品改良のため、予告なく仕様を変更する場合がありますのでご了承ください。

## 使用上のご注意

- この製品は室内または屋内用です。屋外や水のかかる所では、故障やサビの原因となりますので、使用しないでください。（万一、水等がかかった場合は、必ずやわらかい布で拭き取ってください。）
  - 直射日光の当たる所や、温度、湿度の著しい所での使用は避けてください。故障や変色、変形の原因となります。
  - 製品の上に、ハンダゴテ等高温になった機具類、熱い湯呑みや加熱したヤカン、ナベ等を直接置かないでください。変色や変形の原因となります。
  - ※ ● フリーロックは、摺動部に注油は一切不要です。注油されると、耐久性をなくし油漏れの原因となります。
  - ※ ● シリンダーに直接衝撃を加えることは、絶対に避けてください。油漏れ、作動不良、破損の原因となります。
  - 消耗部品には寿命があります。キャスター部や可動部などに、異常音（損耗現象）が発生した場合は、購入店を通じて弊社にご相談ください。（交換部品は有料となります。）
  - 特別なご使用をされる場合や、製品に不具合が生じたときは、購入店を通じ弊社にご相談ください。
- ※印は、フリーロックタイプのみの注意です。

## お手入れ方法

通常は、乾いたやわらかい布で、から拭きしてください。汚れが著しい場合は、次の①～③の手順を守って汚れを落としてください。

- ① 薄めた中性洗剤につけた布を、かたく絞って拭いてください。
- ② 水につけた布をよく絞って、中性洗剤が残らないように、拭き上げてください。
- ③ 乾いたやわらかい布で、水分が残らないように、拭き取ってください。

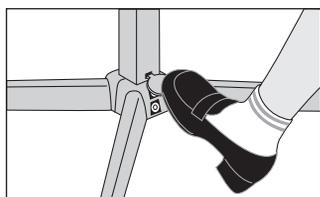
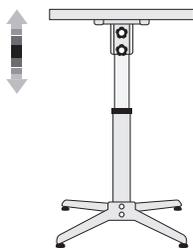
※ 汚れが落ちない場合は、①～③の作業を、繰り返し行ってください。

※ シンナー系の溶剤、アルカリ性の洗剤等は、使用しないでください。使用しますと表面材の損傷となります。

## 使用方法

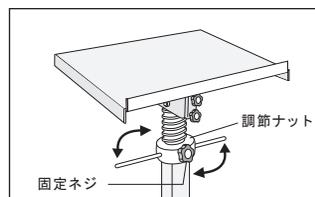
### ● テーブルの高さ調整のしかた

▼上下機構フリーロック（カヤバ製）



脚部のペダルを踏み込みながら、テーブルを水平に引き上げ（又は押し下げ）、任意の位置でペダルを離すと、テーブルはその位置にてロックされます。

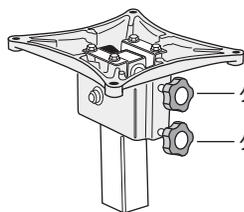
▼上下機構ジャッキアップ式



- 高くする場合……調節ナットを右回転してください。
  - 低くする場合……調節ナットを左回転してください。
- ※高さ調整が終われば固定ネジにてロックしてください。

### ● テーブルの角度調整のしかた（※スチールテーブルのみ）

**△ 警告** 木製テーブルの場合は滑り止めエッジが取り付けられないので角度調整機構は使用しないで下さい。テーブル上の品物が落下しケガを負う危険性があります。



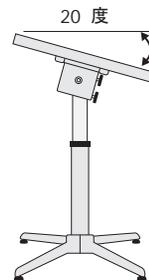
#### ■ 角度をつける場合（更に大きくする場合）

ダイヤル (B) をゆるめて（左回転）天板を任意の角度に合わせてください。角度が合えば、ダイヤル (A) をねじ込み（右回転）確実に固定して下さい。

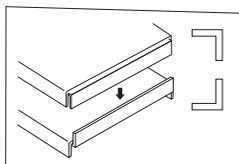
#### ■ 天板を水平にする場合（角度を小さくする場合）

ダイヤル (A) をゆるめて（左回転）、ダイヤル (B) をねじ込み（右回転）任意の角度が合えばダイヤル (A) をねじ込み（右回転）確実に固定して下さい。

（注）角度調整が終わるまでは、ダイヤル (B) は、あまりきつく締めすぎない様にしてください。角度調整が終了後、確実に締めてください。



### ● 滑り止めエッジ取り付け方法（※スチール製テーブルのみ）



作業テーブルの滑り止めエッジは、取り付け、取り外しがカンタンに行えますので、滑り止めエッジを利用して、パーツボックスの取り付けなどにご利用できます。

普通エッジは、下向きに取り付けられています。滑り止めとして、使用する場合は上向きにします。